

ご利用ガイド

- 【目次】**
1. ログイン方法とクロシングメニュー :P1
 2. クロシングの楽しみ方① ～講演を味わう～ :P2、3
 3. クロシングの楽しみ方② ～掛け合わせを楽しむ～ :P4
 4. クロシングの楽しみ方③ ～掛け合わせで深める～ :P5



ログイン方法

1. 「クロシング」トップページにアクセスします。
<https://keiomccxing.com/>
2. ページ中央にある「会員番号」と「クロシング専用パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

※会員番号は、アルファベット、数字、ハイフンからなる11ケタです。慶應MCC会員登録と共通です。(例 M7B-000125)

※「クロシング」は会員向けの有料サービスです。
ご本人以外の方や複数名での利用は禁止いたします。

クロシングメニュー

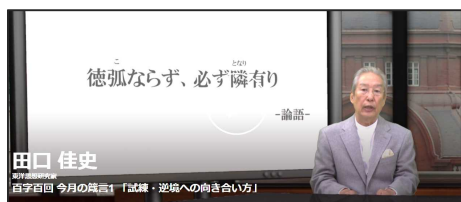
① 夕学クロシング

慶應MCCの定例講演会『夕学五十講』から厳選し、視聴しやすい編集された講演映像です。毎月テーマとピックアップ講演を設定します。テーマを基点に探索的なディスカッションを行います。



③ MCCセレクション

クロシングオリジナルの講義映像や、夕学アーカイブに保管される講演映像を公開しています。



② 夕学アーカイブ

『夕学五十講』の中から厳選・編集した講演映像集です。毎月開催される夕学クロシングの新着講演も追加されます。



④ MCCLesson

慶應MCC講師(桑畑)による公開型ウェブレッスンです。講義を視聴したのち、課題に取り組み、ご提出いただきます。講師より課題に対するフィードバックをクロシングのウェブサイト上でコメントし、公開レッスンします。現在、「唯一の正解の無いこと」について手を動かさずに考える「Thinking Cafe」が進行中です。



クロシンの楽しみ方① ～講演を味わう (1)～

今月のピックアップから視聴



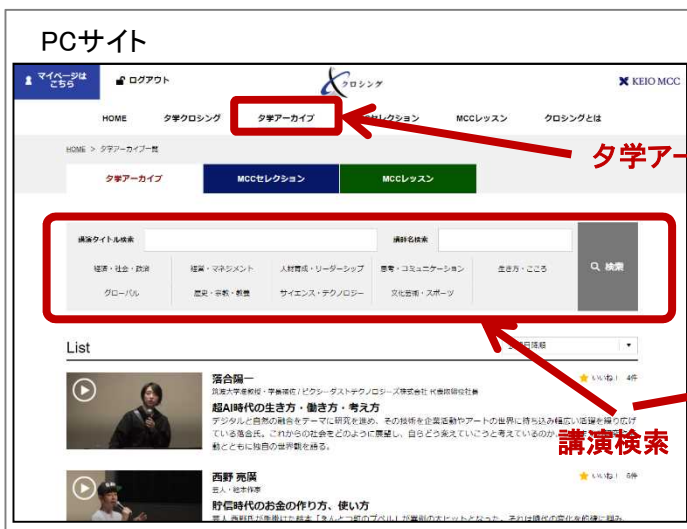
トップページの右にある画像(今月のピックアップ講演)をクリックします。毎月2-3講演をピックアップしています。

▶ が映像マークです。クリックすると、映像がスタートします。音量は視聴しているPCやスマートフォンで調整します。

画面の左下で、講師名と講演をご紹介します。

- ・講師名
- ・肩書き(登壇当時)
- ・講演タイトル

関心ある講演から視聴



トップページ上部の「タ学アーカイブ」をクリックします。

そこから、講演タイトルや講師名、ジャンル検索機能を使って、関心ある講演を選ぶことができます。



スマートフォンサイト

(ご参考)クロシンの人気講演 ※2019.3現在

<ビジネス・経営系>

- 高橋俊介氏
「働き方改革とワークライフ」
- 楠木建氏
「長期利益の源泉を考える」
- 夏野剛氏
「変わることを恐れてはいけない」
- 桜井博志氏
「「獺祭」を世界へ届ける」
- 田村次朗氏
「三方よし」の対話力

<生き方・哲学系>

- 藤原和博氏
「正解のない問いに向き合う力」
- 一條和生氏
「リーダーシップの哲学」
- 佐山展生氏
「わたしのM&A人生」
- 前野隆司氏
「幸せの日本論」
- ヤマザキマリ氏
「辺境のない生き方」

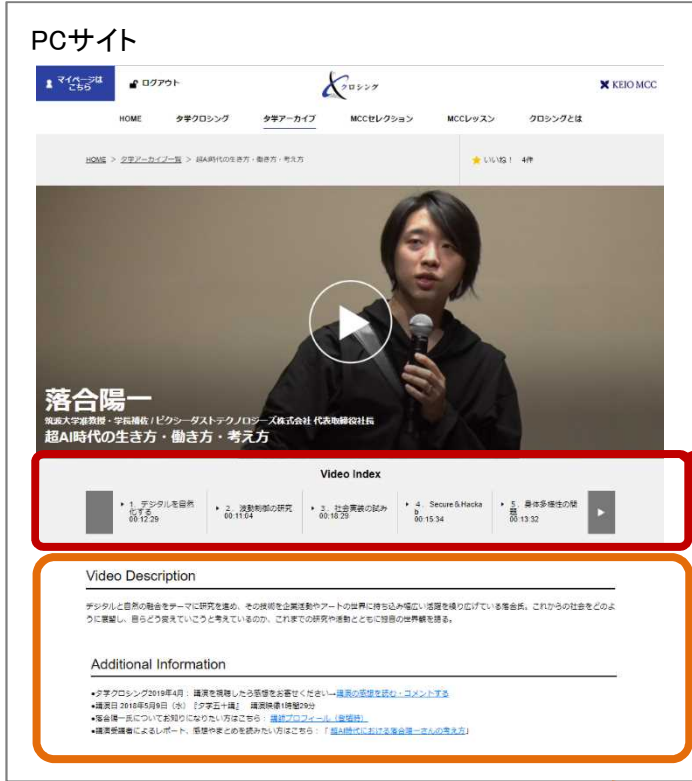
<文化・教養系>

- 為末大氏
「禅とハードル」
- 川野泰周氏
「禅とマインドフルネス」
- 松山大耕氏
「禅とグローバリゼーション」
- 浅田次郎氏
「読むこと 書くこと 生きること」
- 柳家花緑氏
「笑いと感謝」

クロシンの楽しみ方① ～講演を味わう (2)～

便利な機能

各講演の視聴画面では講演内容や講師プロフィール等をご確認いただけます。
また、視聴時は分けて視聴したり、聴き直したり、倍速で視聴したりと、便利な各種機能もご活用ください。



スマートフォンサイト

Video Index

講演映像のインデックス(目次)です。話の区切りで15-20分ほどで設定していますので、分けて視聴するときや再度聴き直すときの目印としてご活用ください。

PCサイトではクリックで、スマートフォンサイトではスクロールの選択で、インデックスを選択できます。

Video Description

講演内容のご紹介です。

Additional Information

参考情報です。講師プロフィール(登壇当時)、推薦著書、タ学リフレクション(受講レビュー)など、講演内容の理解をより深めたい方、さらに学びたい方への参考情報をご紹介します。



各種視聴設定

動画を再生すると下記のボタンが表示され、お好みに合わせた視聴が可能です。
【10秒早送り・早戻し】【倍速視聴】【画質】【全画面表示】【音量設定】

スマートフォンサイト



クロシンの楽しみ方② ～掛け合わせ(クロシグ)を楽しむ～

単発で視聴するよりも、複数の講演を掛け合わせて視聴することで理解が深まったり、新たな気づきやアイデアを得たりできるのが、クロシグの醍醐味です！

夕学クロシグ(講演)を楽しむ



今月のクロシグテーマ

今月のピックアップ講演

トップページ上部の「夕学クロシグ」をクリックします。

「夕学クロシグ」では毎月、テーマを掲げ、関連する2、3講演をピックアップしています。関連性のある講演を取り上げていますので、それぞれの類似点や相違点などを意識しながら視聴いただくと、掛け合わせ(クロシグ)を楽しむことができます。

Discussion Room: 感想を書き込む

各講演では感想を書き込むDiscussion Roomを用意しています。感じたこと、頭で考えたことをアウトプットすると、より気づきが深まったり、記憶に残ったりしやすくなりますので、ぜひ、忘れないうちに、印象に残った言葉や得た気づきなど、ひと言、ふた言でも書き込んでみてください。



感想をコメントしたい講演のDiscussion Room をクリックします。枠の中にコメントを書き、「発言」ボタンをクリックして、完了です。

クロシグネームとアイコンが発言の左側に表示されます。



Achieve: 過去テーマ・講演を確認する

これまでのクロシグテーマや掛け合わせ講演については、Achieveより確認できます。

クロシグの楽しみ方③ ～掛け合わせ(クロシグ)で深める・拡げる～

講演の掛け合わせで得た気づきを全国の会員と共有する(会員と意見を掛け合わせる)と、さらに理解が深まったり、気づきやアイデアの幅が広がっていきます！

夕学クロシグ(ディスカッション)を楽しむ



トップページ上部の「夕学クロシグ」をクリックします。

「夕学クロシグ」では毎月、第2、第3水曜日の22時～23時の1時間を使って、会員同士のディスカッションを開催しています。会員であれば、どなたでも参加いただけます。

Discussion Room: ディスカッションに参加する

日時ごとにDiscussion Roomを開設しています。

<1回目は第2水曜日: 発見のディスカッション>
各講演の気づきや印象に残ったことを会員同士で寄せ合うところからはじめ、さらなる気づきを目指します。

<2回目は第3水曜日: 創発のディスカッション>
発見のディスカッションを踏まえて、さらなる創発体験を目指し、視点やテーマを変え、講演内容から離れてディスカッションを行います。なお、各回のテーマは発見のディスカッション終了後にクロシグ事務局よりメールでご案内します。



Discussion Room参加にあたって

- コメントは枠の中に書き込み、「発言」ボタンで投稿します。投稿後の編集・削除も可能です。
- クロシグネームとアイコンが発言の左側に、マークとして表示されます。
- 他の方の発言を読んで、良かった、参考になった等思ったら、「★いいね！」ボタンや発言でフィードバックをしましょう。
- たくさんの方が集まる場ですので、はじめて発言するときには、ひとこと、自己紹介を添えましょう。
- 書き込み中のコメントが途中で消えないように、自動では更新されません。適宜手動で再読み込み(更新)ください。
- Discussion Roomは慶應MCCのファシリテーターのもと進行しますのでご安心ください。探索的にディスカッションします。意見に正解はありませんし、テーマの結論はありません。自由にご発言ください。

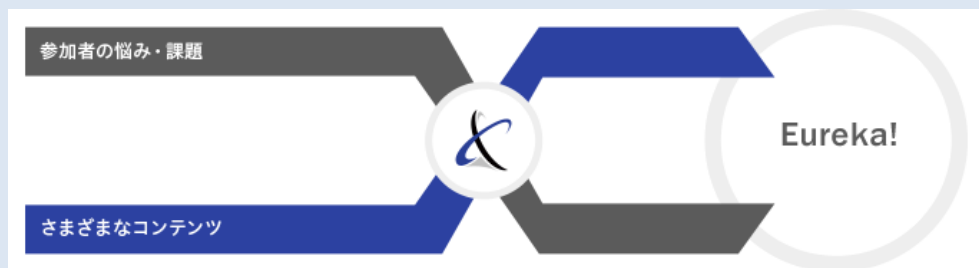
(ご参考) クロシングのコンセプト

アルキメデスの大発見

歴史上の科学的な発見は、ある問題に悩み続けている時に、まったく異なる思考母体に出会うことで、

思いもしなかったアイデアが閃くことで生まれると言われています。賢人アルキメデスが思い悩んでいた問いに対する答えを見つけたとき「Eureka!」(I have found it)と叫んだと言われますが、クロシングでは、現代の「Eureka!」をめざします。

私たちにも、悩み続けた問題を解く糸口が見えたり、わきあがるアイデアに心がおどったり、こう考えれば気持ちが楽になると思えたりする瞬間があります。クロシングでは、未知な数＝「X」の思考交差を通して、参加者が、それぞれの「Eureka」を見つけ、「そうか!」「わかった!」「これだ!」といった瞬間に出会うことをめざします。



新たな創造の方法論

思想家アーサー・ケストラーは、あらゆる創造の源泉は、異なる思考母体が交差する所に存在することに気づき、「Bisociation」(二元結合)という造語概念を提唱しました。創造とは、ある事実・アイデア・理論・技術等を別の思考母体に転換し、これまで結びつけられなかった他のものと結合させることだと主張したのです。

私たちは「Bisociation」を発展させ、新たな創造の方法論として「クロシング」を提唱します。現代社会における創造的な活動は、二種類の思考交差に限らず、未知な数＝「X」の思考交差ではないか、という思いを込めてこう呼びたいと思います。

**人々が集まり、思考が交差する。創発が、偶発的に起きる。
ふとみるとストレッチしている自分に気づく。**

クロシングはそんなウェブソサエティです。ぜひ、クロシングを存分にお楽しみください。

ご質問やご不明な点がございましたら
クロシング事務局までお問合せください。

慶應MCCクロシング事務局 鈴木・公文
TEL:03-5220-3111 (平日10:00-18:30) xing-info@keiomcc.com